

早いもので、今年も後1ヵ月となりました。11月末から急激に寒くなり、体調を崩す子ども達が見られます。園では引き続き感染予防対策をしていきます。ご家庭でもお子さまの体調管理に十分な配慮をお願いします。

感染性胃腸炎に注意が必要な季節です

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。感染力が強く、家族全員が感染することもあります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

園では、保健所の助言と指導により、下痢や嘔吐で汚れた衣類を水洗いなどせず、そのまま袋に入れお返ししています。感染拡大予防のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

汚れた衣服は…

85°Cの熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



園からお返りする衣類の袋に消毒方法を記載したメモを貼付します。



冬休みと年末年始の注意点

コロナウイルス感染者が全国的に減少し、様々な規制が緩和されています。年末年始に旅行や帰省の計画を立てているご家庭も多いと思います。

感染者数は激減していますが、第6波の懸念やブレイクスルー感染の可能性もあります。

ぜひ、引き続き感染対策を徹底したうえで、思い出に残る楽しい冬休みを過ごしてください。

年末年始は、ほとんどの病院が休診となります。

お子さまの急な発熱やけがに備えて
事前にかかりつけ医の診療日や時間
当番医を確認しておきましょう。

帰省する場合は帰省先の救急病院の
情報も把握しておきましょう。

インフルエンザについて

今年のインフルエンザ流行については、未だ傾向がわかっていません。お子さまの予防注射に関しては、主治医の先生に相談してください。



